

2026年度 支部活動方針

QCサークル活動の基本理念

人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す。
人間性を尊重して、生きがいのある明るい職場をつくる。
企業の体質改善・発展に寄与する。

2026年度 QCサークル本部分針

みんなで、楽しみ、喜び、成長し、もっと面白く、もっと良く！

【基本方針】

基本理念の実現（個人の成長、職場の活性化、企業・組織の発展）を目指し、

1. QCサークルのリーダー・メンバーは、活動を通じて達成感と自己成長を図るために、チームワークを発揮する！
2. リーダーは、リーダーシップを発揮するために、より高い目標に挑戦する！
3. 管理者・監督者は、QCサークル活動支援を行うために、職場マネジメントの主要事項として取り組む！
4. 推進事務局は、全社一丸となったスピード感あふれる改善活動の活性化のために、新しい施策を企画する！
5. 経営者は、QCサークル活動の強化のために、経営に資する全社TQM推進の一環として推進を支援する！
6. とともに活動する企業・組織／仲間を増やす！
7. QCサークル活動を通じて、SDGsへの取り組み、社会的な問題・課題解決にも貢献していくことに努める！

【QCサークル本部2026年度本部活動方針・重点取組】

1. 支部・地区活動を支援する。

- (1) 本部と支部・地区関係者とのコミュニケーションを強化、円滑化する。
- (2) 本部・支部・地区間の情報共有、連携強化を支援する
- (3) 支部・地区活動の事務工数削減・効率化を支援する。
- (4) 支部・地区行事（大会、研修会等）の負担軽減に向けた支援を行う。

2. QCサークル活動の普及（仲間を増やす活動）に向けた議論、作業を進める。

- (1) 本部幹事・本部顧問WGにより、仲間を増やす活動へ役立つツールの整備、仲間を増やす活動（事務・販売・サービス部門〔含む医療、福祉〕や中・小規模企業への普及）の仕組作りを検討し、実現可能な部分から実行していく。
- (2) 『QCサークル』誌の読者価値を検討し、『QCサークル』誌というモゴだけを提供するのではなく、QCサークル活動に役立つ情報を発信していく。

3. QCサークル活動の発展に向けた議論、施策の実行を進める。

- (1) 本部幹事・本部顧問WGにより、過去のWGからの継続検討課題への取組、並びに支部・地区からの要請事項について検討し、合意を得られたものから実行する。
- (2) 本部と分担、あるいは連携して、会員企業・組織はもちろん、更には、活動の新規導入を念頭に、企業・組織の本社機構、経済団体、進め方としては
 - 1) 原点に戻り、「温故知新」、「不易流行」の観点から、この活動がスタートした当時とは環境・条件の何が変わったのか、それに合わせて、制度・仕組の改善に向けた検討を行っていく。
 - 2) 具体的には、現在の仲間が引き続き共に活動していける環境・条件、新しい仲間が参加しやすい環境・条件を整えるために、現行制度・仕組について、残すべきもの、変えるべきものは何か、あるいは、付け加えるべきものは何かを明らかにしていく。

【支部・地区における期待する取り組み】

支部・地区は、会員企業・組織が活動に取り組む目的・意義を実現できるように、方針を定めて、想定される次のような取組を、本部と連携しながら推進いただくことを期待します。

1. 新たな仲間づくり、仲間の維持

- (1) 行政・経営層等への働きかけ
 - 1) 地域の行政（公務）や教育機関、経営者協会等の経済団体、業界団体などに働きかけて、地域の特色を生かした発表会や行事、経営者・管理者向けフォーラム、コミュニティの開催などにより、QCサークル活動が経営成果、人財育成などにつながることへの理解活動を展開し、QCサークル活動の普及拡大・活性化へ向けて継続的な取り組みを行う。
 - 2) 本部と分担、あるいは連携して、会員企業・組織はもちろん、更には、活動の新規導入を念頭に、企業・組織の本社機構、経済団体、業界団体などへの働きかけにより、会員維持、普及拡大、活動への参加促進の取り組みを行う。
- (2) JHS（医療・福祉含む）への働きかけ
サービス業務（事務・間接・医療・福祉など）を中心とした組織に適した、多様で柔軟な、新しいやり方を受け容れて参加意欲を促進する具体的な方法・ツールを開発・提案して、普及拡大、活動促進に繋げる（内容に応じて、本部と連携）。
- (3) 中・小規模企業への働きかけ
QCサークル本部にて展開（2015～17年）した「小規模企業へのQCサークル活動（小集団改善活動）の導入・支援活動」資料（運用ガイドほか参考情報を情報交換システム「活動企業・組織の拡大～仲間を増やす活動～」フォルダーに格納済み）を活用し、QCサークル本部と連携・協力して、支部・地区の指導・支援体制を強化し、中・小規模企業の参加、活動基盤の構築につながるような働きかけを行う。
- (4) 幹事会社・会員会社の維持・拡大
広く（含む公務）、企業・組織の会員加入・活動への参加、幹事会社の引受などを促進するために、新たな企業・組織だけでなく、既に幹事会社、会員（含む他支部・地区）となっている企業・組織の本社・他事業所、グループ企業（関係会社）への働きかけを行う。（必要に応じて本部・他支部と連携）
幹事会社引受をお願いするに当たって、役割・責任・呼称については、支部・地区において弾力的目づ柔軟に設定して差し支えないものとする。（下記2.（1）1）参照）

2. 支部・地区の運営

- (1) 支部・地区業の工夫
 - 1) 支部・地区の役員・幹事等については、各支部・地区、会員企業・組織等の事情等に応じて、これまで弾力的な取扱い等を行って、柔軟な役割分担や任期の設定等により負荷を軽減しながら必要な体制を維持している支部・地区がある。また、地域の経済や社会基盤を支える中堅企業や医療・福祉・教育分野等の企業に対し、エリア（ブロック）幹事会社制度を設けて参加・協力要請を行い、活動企業の裾野を広げている支部・地区がある。については、引き続き、各支部・地区の事情等に応じて多様な工夫等を行うとともに、必要に応じて本部と連携する（必要に応じて、本部規程の見直し等が必要になる場合も想定）。
 - 2) 支部長会社・地区長会社、幹事会社等の負担軽減のために、情報セキュリティ（機密性、完全性、可用性）を担保したうえで、DXの考え方、CT活用を前提に、必要に応じて本部と連携、協議して、業務の効率化、組織運営や行事等運営の合理化を図る（本部規程、情報交換システム等の運用基準の見直しが必要になる場合も想定）。
 - 3) 発表会・研修・フォーラム等（含む講演会など）に、広く、地域等を越えて参加いただけるよう、ICT やオンラインツールを活用した企画・運営を工夫する。
 - 4) 参加者が楽しみ、成長につながる行事の企画・運営を工夫する。

3. 『QCサークル』誌の活用・PR

『QCサークル』誌が多くの企業・組織に必要とされ、活用されるよう、大会・研修会などで有用性を紹介するとともに、より一層効果的な活用方法を工夫し、広める。
また、支部・地区、会員企業・組織には、『QCサークル』誌への積極的な掲載情報の提供にご協力をお願いする。

4. 時代の変化への対応

上記の主な取り組みの他、本部・支部・地区は密接に連携・情報共有し、e-QCC提言、JHS-WG答申、「運営改革プロジェクト」答申等に沿って、新しい時代が求めるQCサークル活動（小集団改善活動）の実現に取り組む。

関東支部ビジョン

【ミッション】

QCサークル活動（小集団改善活動）で、志・意欲を高め、企業発展に貢献する。

■顧客は、各地区、企業のQCサークルメンバーなど

【ビジョン】

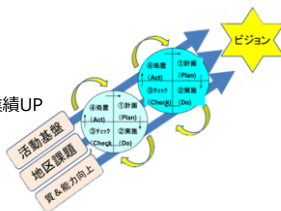
企業・サークル・支部・地区の目指す姿⇒QCサークルハッピー

■QCサークル活動でつながる輪・目標達成・やる気UP・企業業績UP

【バリュー】

QCサークル活動（小集団改善活動）が好きであること

■意識の維持・心・志・向上心



達成度を測る<物差し>

1. 行事参加会社・事業所数と新規会社・事業所数
※新規会社・事業所とは前年不参加の会社・事業所とする
2. 賛助会社・事業所数と幹事会社・事業所数及び幹事数



2026年度 QCサークル関東支部活動方針

本部分針、関東支部ビジョンの達成に向けての3本柱（活動基盤・地区課題・質&能力向上）の方策を確実に実施していく。

1 活動基盤 課題1：経営者層に支持される組織

- 1.1 QCサークル活動への企業経営者層の更なる理解向上（経営者コミュニティの企画・実施）
- 1.2 幹事会社・幹事への経営者層の理解・支援の向上（支部大会への参加促進：招待券発行の継続）

2 地区課題 課題2：地区共通の課題への対応、及び、地区固有の課題への支援

- 2.1 新たな仲間づくりの促進（本部、支部、地区の情報の共有を図り、地域の企業・組織との連携強化）
- 2.2 実働可能な幹事会社・幹事減少への対応としての、負荷削減（他支部・地区情報取集・展開、各交流会の実施による情報共有化）

3 質&能力向上 課題3：地区役員・幹事高齢化に伴う、若手幹事の育成・能力向上

- 3.1 地区共有の課題抽出と対応（QCC指導士研修の実施）

4 活動基盤 課題4：時代の変化への対応

- 4.1 社会やお客様の価値観の変化、ニューノーマル化、DX等を踏まえたQCサークル活動運営の改革（柔軟に対応できる体制の構築）

2026年度の主たる会議（概要）

会議	支部幹事会	6回開催(3/14, 5/13, 7/15, 9/8, 11/24, '27/1/27)
	支部世話人会・地区長会議	1回開催(5/26)
	支部事務局会議	1回開催(6/4,5) ※幹事、事務局交流会を同時開催
	支部企画委員会	原則として幹事会の前に開催(4/21, 6/30, 8/18, 11/10, 1/19)
	支部表彰委員会	原則として、大会開催前日に目線合わせを目的に実施。